

## 介護工学研究会 平成20年度 活動報告

### 定例会(第142回～151回)

基本的に毎月第1木曜日 19:00-21:00 に、まちづくり協働オフィスで行っている。

参加者(メンバー)は、福祉関連に興味ある方なら誰でも参加可能。

TV会議システムで四国中央市のメンバーとも交信している。

基本的には情報交換会である。メンバーや外部機関が開発したものや相談を受けた開発テーマなどについての多彩なメンバーによる多様な視点からの意見交換などを行っている。

### 第143回 平成20年6月5日(木) バリアフリー2008の研修報告会

参加者(介護士、福祉用具専門相談員、エンジニア、学生など)から、

- ・障害の度合いにあわせた多様なパソコンの補助具の存在
- ・最先端のホンダの歩行支援装置(未販売)の体験
- ・介護予防用トレーニング機器の展示の減少
- ・小型輸送車両の充実 などの報告



第144回 平成20年7月3日(木) 障害者の就労における不便な操作の改善依頼相談に対し、新居浜高専の学生(越野哲史氏)が先行アイデア(特許)などを調べ、その上で、考えた補助具のアイデアを披露し、メンバーから意見をいただき、実用化に向け大きく前進しました。



### 第150回 平成21年2月7日(土)

平成8年からの定例会が150回を迎えました。

新旧のメンバーが約40人集まり、参加者の1割が車いす利用者であるため、日頃の生活上での課題や最新の補助具の開発状況など有益な情報交換を行った。

また、参加メンバーから「来てよかった!」「このような会のメンバーでいることに誇りに思う」などの感想のもと、新たなる意欲を燃やしました。



## インターンシップ受け入れ事業

商業高校生2名(10月8—9日)受け入れました。

業務日報より、「福祉用具には障害のある人たちだけでなく、私たちにも使えるものがたくさんあり、驚いた」

「同じ福祉用具でも個人の体格の差などにより、改善等を行い、長く使ってもらうことにより、高齢者や初会社などの生活を助けていき、次の世代へつないでいくことの大切さや、この活動により、次の世代へつないでいけることがわかった」など、

私たちの活動の真意を感じてもらえたようで、非常にうれしいことでした。



## まちづくり協働オフィス「海辺カフェ」参加・活動発表

平成20年7月6日(土) in マリンパーク新居浜

NPO 法人 新居浜いきいき工房とともに、年度内の福祉機器の修理改善の事例や開発中のテーマなどを報告・発表

「車いす握りバー取付け金具作成」「介護台作成」「車いすブレーキバー改善」「競技用投てき台改良」「トイレ手すり取付け」など

## 福祉機器改善相談事業

いろいろなところから依頼を受けて出張「福祉用具相談コーナー」を開設しています。(介護工学研究会、NPO 新居浜いきいき工房共催)

- ・第13回生き生き幸せフェスティバル 平成20年10月5日 新居浜市総合福祉センター (ふれあいプラザ)
- ・平成20年度 社協「福祉機器修理改善相談コーナー」  
毎月第3木曜日 13:00-15:00 (ふれあいプラザ) 計12回

## 研修

バリアフリー2008 研修会 平成20年4月26日(土) インテックス大阪

福祉関係のメンバーに加え、学生や本校OBのエンジニアなど10名が参加した。

参加者はそれぞれが各自の目的(例えば「最新の自走型車椅子の機構やデザイン、補装具を見学し、現在の車椅子の動向を調べる」など)を持って研修に参加し、それぞれが成果を持ち帰って、メンバーで共有した(143回定例会)。

